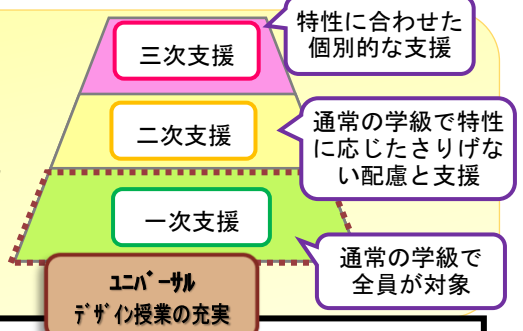


ユニバーサルデザインの視点を踏まえた「学びやすさ」の構築 行動の背景を考えよう②



【指導室 特別支援教育班】

前回に引き続き、教室にいる「気になる子どもの行動について、その特性や要因を踏まえて支援を講じる」です。支援を講じる際には、その子の特性を考えると共に、日頃の教室環境や伝え方、話し方などを振り返り、「周りの子にもあると良い支援（UDの視点を踏まえた支援・一次支援）」から実践していきましょう。その上で、全体の中でできる個別の配慮（二次支援）を行います。今回は、二次支援の方法についても具体的に考えていきましょう。



例 授業中、集中できずに離席をすることがある。



- ・多動性が強いのかもしれない。
- ・気が散りやすいのかもしれない。
- ・説明が分かりにくいのかもしれない。
- ・授業が分からず学習意欲が低下しているのかもしれない。
- ・教室以外に興味のあることがあるのかもしれない。



ユニバーサルな支援（一次支援）

対応例1： 能動的に、動ける時間を多くする。

- ・ペア学習、グループワーク、意見交換フリーウォーク等、静と動の活動を意図的に組み合わせる。
- ・動ける時間があることを事前に伝える。

授業の流れ

- 1 復習
- 2 江戸幕府
- 3 意見交換
- 4 発表
- 5 ふりかえり



後で、意見交換の時間があるな



動くとき気分転換になる

授業中気になることはあるかな。

周りのものが気になって、黒板や先生の話には集中できない・・・。

対応例2： 教室環境を整える。

- ・授業に関係ない掲示物や教卓の上は片づける。
- ・目隠しカーテンで、刺激物は隠す。
- ・テレビモニターは、必要時以外は消す。

※気になるものがあるか、本人に聞いてみるのもいいでしょう。



対応例3： 説明を分かりやすくする。

- ・言葉の説明に、視覚教材（写真や電子黒板等）を添える。
- ・電子黒板、板書等で伝える情報を整理する。
- ・一指示一動作で伝え、伝わっているか確認をする。

(例)

- ①教師：板書をする ⇒ 子ども：板書を見る
- ②教師：説明をする ⇒ 子ども：話を聞く
- ③教師：机間巡視で ⇒ 子ども：ノートに書く様子を確認する

一次支援で変容が見られないときに、二次支援を考えます。



全体の中の個別の配慮（二次支援）

ありがとう。

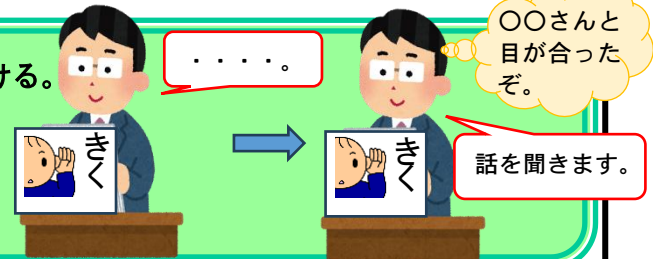
対応例1： 個別に動ける時間を多くする

- ・授業中に黒板消しや、プリント配布を任せる。
 - ・本人が動きたくなる前に、動いてもいい役割を任せる。
- ※みんなから認められ、動くことが正当化される役割が好ましい。



対応例2： 大事な話の前に、個別に合図をして注意を向ける。

- ・「静」を作り、集中を高める。
- ・配慮を要する児童生徒と視線を合わせるなどし、「話を聞きます。」と行動を簡潔に伝える。



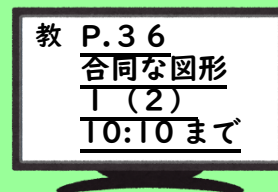
〇〇さんと目が合ったぞ。

話を聞きます。

(全体への提示)

対応例3： 全体に指示をした後に、個別に対応する。

- ・全体には、視覚的にやることを示す。
- ・個別に説明のポイントを書いたメモを渡す。



Point !

- ・少し頑張ったら達成できそうな、具体的な行動目標を考えます。
- ・認められる、必要とされる役割を任せるようにします。
- ・「できたね」「ありがとう」と認められ、感謝される経験を積み重ねられることが大切です。

【少し頑張ったらできる目標を】

教室の中の気になる子供たちは、「分からない」「できない」経験を毎日積み重ねて、自信をもてなくなっている場合が多く見られます。今の状態から、少し頑張ったらできることをまず目標にして、「できたね」「がんばったね」と認める場面を作りましょう。



授業中、一度も離席をしないで授業を受けることはまだ難しいな。
ペア学習は授業に参加できそうだな。



がんばりました！すばらしい！



ペア学習までの見通しを分かりやすく示して、「ペア学習まで離席せずに参加する」を目標にしてみよう！授業の導入も意欲をもてるように工夫してみよう。動きのある役割も任せてみよう！

次も頑張るぞ！

【必要とされる心地よさを】

「誰かの役に立つ」「誰かに必要とされる」という経験は、その人の力になり、所属感も高まります。人から必要とされる心地よさを味わえる出番や、役割を誰しもが担える学校生活をみんなで考えていきましょう。



体を動かしていることが多く、じっとするのは苦手。
体を動かすことが好きで、休み時間は友達と外で元気に遊んでいる。

じっとしているのが苦手だから、授業中はプリント配付係や、プリント回収係を任せよう。
運動が得意だから、体育では動きの見本をやらせよう。



跳び箱は得意！

すごい！教えてほしい！